高知県×松屋の地域共創

2023年秋、松屋の地域共創は、日本一の森林面積率を誇る四国・高知県の「木材」に焦点をあて、高知県産の木材を使用したものづくりを行なっている2つの地元企業とコラボレーションを実施しました。

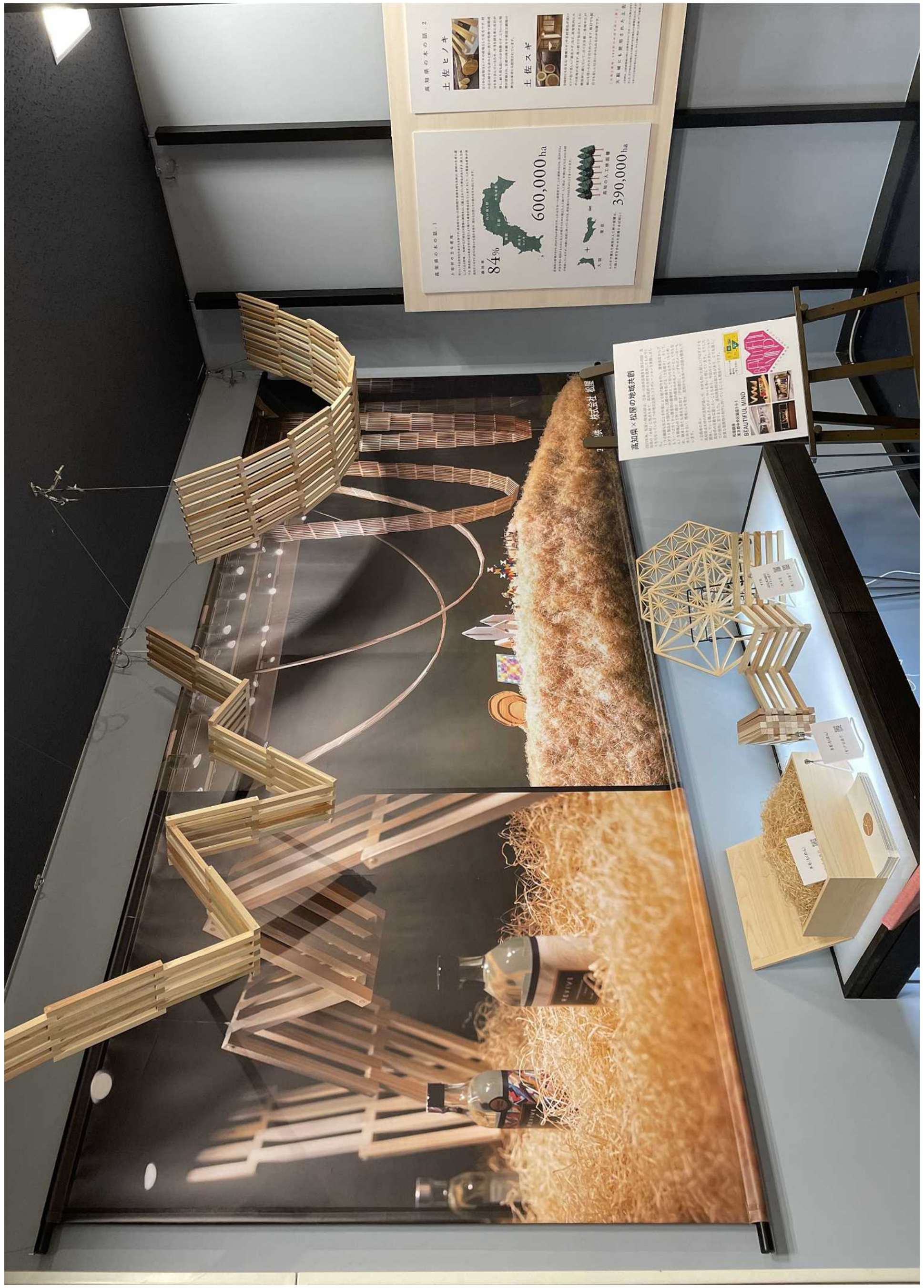
1つは繊細な加工と手作業による組子製作を行い、建築意匠からプロダクト製品まで国内外に活躍の場を拡げる「土佐組子」。そして、もう一つは古くから贈答用の緩衝材として知られる木毛（もくめん）を精魂込めて作り続け、国内最後の木毛メーカーとして今もなお、継承と新たな進化を目指す「戸田商行」。いずれのメーカーも、木と向き合い、環境に心を寄せ、高知から未来への活路を模索しています。

＜企画者の声＞
高知県は木材の利活用が盛んで、木材を用いた新しいプロダクトを開発している職人さんやメーカーも多いと感じています。そうした高知県の活動を応援したいこともあり、今回のインスタレーションでの使用に至りました。高知県産材は耐久性があり、とても強く、良質な装飾物の制作に向いていることも理由の一つです。

隣のWOOD MEETSの展示もご覧ください

松屋銀座
東京都中央区銀座3-6-1
BEAUTIFUL MIND

高知県×松屋の地域共創
BEAUTIFUL MIND



土佐ヒノキ
土佐スギ
84%
600,000ha
390,000ha
高知県×松屋の地域共創